

ねん土ランドへ

ようこそ

<p>みんなが見たことのないゆめいっぱい のねん土ランド。そこには何が あるかな？どんな生きものがある かな？</p>	<p>じゅんびするもの</p> <ul style="list-style-type: none">・あぶらねん土・ねん土ばん <p>(なければかわりになるもの)</p>
<p>やりかた</p>	<p>気をつけること</p>
<p>・にぎる、ひねる、つま上げる、つなげるなど、手のさまざまなぶ分をつかい、ねん土でできそうなこと、やってみたいことなどをくふうしてみましょう。</p> <p>・図工の教科書「できたらいいな」の12～13ページを見てみましょう。</p>	<p>・いろいろな角どから見て、ねん土ランドをかんせいさせましょう。</p> <p>・おわったらしっかりと手をあらいましょう。</p>



りったい



ねん土



ねん土板



ねん土べら



タオル

ねん土ランドへ ようこそ

ねん土なら、高いとうや
たてもものもできるね。
友だちと力を合わせて、
ゆめのあるねん土ランドをつくろう。

学習のめあて



ねん土でできることを生かして、
表し方をくふうしよう。



つくりながら、どんなねん土ランドが
できるか考えよう。



友だちときょうかして、
つくることをたのしもう。

二人で
きょうかしたら
おもしろい形が
できるよ。

高のばしたら、
タワーになりそう。

次は何を
つくろうかな。

何をどこにおくか、
みんなで
考えよう。

QR

なかよし動物ランド (高さ29cm) 「ここは動物たちの楽園です。」



タワーをつなぐ橋をきょうりゅうがわたっていった。



ぐるぐるタワーランド
(高さ39cm)

ネコをここにいたらいい感じだよ。



友だちと考えると、いろいろなことができそうだね。



やきものにして



「ねん土ランド」でつくった作品をやきました。
(高さ15cm/やく800℃)



ねん土のかたまりをやくときは、かまの中でわれないように、あなを開けておくとよい。

けしょう土は、白色ねん土に顔りようをまぜた色ねん土のことです。生がわきの作品の表面にぬってやき、色をつけます。筆につけて、表面におくようにぬります。色をまぜて使うこともできます。



ふしぎなかいぶつ
(高さ20cm/やく800℃)



4年生 図工

リズムにのって

<p>もしも動物たちがおどりだしたら？ねん土をひねったりつまみ出したりして、動きのあるポーズを表しましょう。</p>	<p>じゅんびするもの</p> <ul style="list-style-type: none">・油ねん土・ねん土板 <p>(なければ代わりになるもの)</p>
<p>やりかた</p>	<p>気をつけること</p>
<ul style="list-style-type: none">・楽しい気持ちで活動できるよう、好きな音楽や曲に合わせて作りましょう。・いいなと思う動き（ダンス・体そり・フィギュアスケートなど）をさん考にしてみましよう。・図工の教科書「思いをこめて」の12、13ページを見てみましょう。	<ul style="list-style-type: none">・はじめから細かい部分にこだわらず、全体の体の動きをとらえましょう。・かがみなどで、体のひねりぐあい、うでや足の向きをたしかめましょう。・終わったらしっかりと手をあらいましょう。



ねん土の特ちょうから動物のいきいきとした動きをくふうする

リズムにのって

動物たちが音楽に合わせて体を動かす。リズムに合わせて、ねん土をつまんだり、ひねり出したりしてみよう。

ねん土だからダイナミックな動きを自由につくることができる。ほら、足音までも聞こえてくるよ。

●気持ちをこめて、かたまりからひねり出す



「ペンギンがヘッドホンをして、たのしそうにおどっているところを表しました。」(高さ20cm)



「うれしそうにダンスをするサルの表じょうや、うでの動きがうまく表せたとします。」(高さ16cm)



●横や後ろなどいろいろな方向から見てつくりよう



「ねん土板を回して、いろいろな向きから見ていたら、友だちも見に来たよ。」



「カメがダンスをするのを表すのは、むずかしかったです。こうの感じが出るようにくふうしました。」(高さ11cm)



「カバの親子のサーカス。大きく口を開けて歌いながら、足をあげています。頭の上にはボールをのせています。」(高さ17cm、14cm)



「クマが『決めポーズ』をとっています。少し首をかたむけて動きを出しました。」(高さ17cm)



同じペンギンだけど、足のあげ方や手の動きがちがって、たのしいね。



体のひねり具合がおもしろいね。

「友だちと作品を見せ合ったよ。くふうしたところやよいところを話し合ったんだ。」

考えを広げて

●焼き物にして、作品を残そう



「ヘッドホンをしたペンギンを焼き物にしました。」(高さ16cm/約800℃)



「フクロウの置物(高さ10cm/約800℃) [中は空どうになっています。ねん土とけしょう土が生がわきのときに、へらでけずって、もようをつけました。]



「植木ばち(高さ8cm/約800℃) [ねん土の板を丸めて作り、部分的にけしょう土をぬって焼きました。]



「飛行機の植木ばち(高さ8cm/約800℃) [ねん土で飛行機のどろ体の形をつかって、中をかき出してつくりました。]



ねん土のせっ着は、どべ(水でいたねん土)をつけて、しっかりおさえる。

ふりかえって、はなしあおう

- ねん土で好きな動物をたのしくつくりましたか。
- 表したい動物やその動きを思いつきましたか。
- 動きのあるポーズや表しようなど、どこをくふうしましたか。
- 自分や友だちの作品のよいところを見つけましたか。

5年生 図工

あったらいい町、どんな町

行ってみたい、住んでみたいけれど、実さいはありえない町。「どんな建物がある?」「どこにある?空の上?海の中?」「その町はどんなことが起きる?」お話をふくらませるように、アイデアを練ってかいてみましょう。

じゅんびするもの

- ・画用紙
(無ければふつうの紙)
- ・家にある用具
(えん筆・色えん筆・カラーペン・クレヨン・絵の具セット・など)

やりかた

- ・まずはあったらいいなと思う町のアイデアを考えましょう。イラストをかいてイメージを広げてもよいし、特ちょうを言葉や文章でまとめるのもよいですね。
- ・図工の教科書「心をひらいて」の26、27ページを見てみましょう。

気をつけること

- ・自分が表したい感じに合わせて用具を使い分けてみましょう。



絵の具



クレヨン、パス



画用紙



水さい用具

あったらしい町、 どんな町

行ってみたいな、住んでみたいな、
あったらしいなと思う町をかいてみよう。

学習のめあて



形や色の組み合わせを
くふうしよう。



想像をふくらませて、
表したい町を考えよう。



表したい町をかくことを
たのしもう。

どこに
あるの？

どんな建物が
あるの？

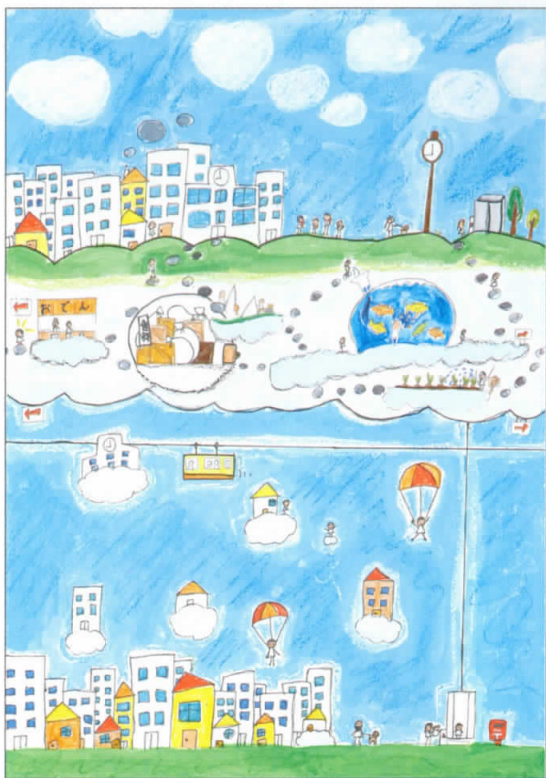
どんなことが
起きるの？

だれが住んで
いるの？

QR



願いをかなえてくれる伝説のトカゲに会える町（絵の具／38×54cm）



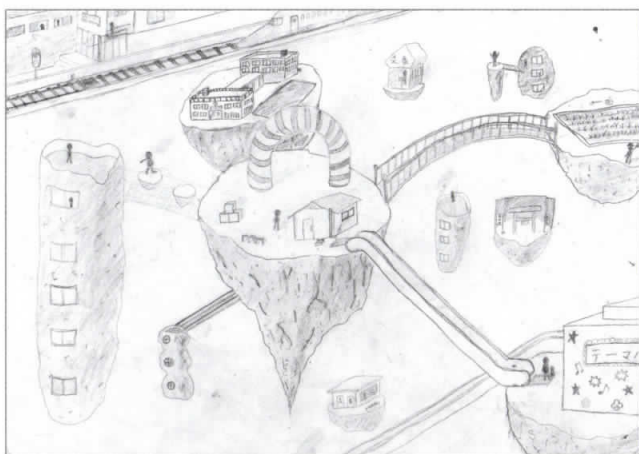
空にうかんでいく町 (絵の具、カラーペン、クレヨン/54×38cm)
 「上と下の町は同じ町ですが、上に行くには、空にうくまで待つか、一つだけあるエレベーターを使うかです。」



たのしいハイテク都市 (えん筆、色えん筆、カラーペン/38×54cm)
 「実際に町を歩いているところを思い浮かべながら、地図のようにかきました。」



どんな町にしたらいいか、
 イメージを広げよう。



天空にある都市 (えん筆/38×54cm)
 「えん筆の使い方をくふうして、うかんでいる感じを出すことができました。」



世界一あまい町 (絵の具/38×54cm)
 「建物はおかしでできています。おいしそうな色づくりをくふうしました。」



ふしぎな国の南の島 (絵の具、カラーペン/38×108cm)
 「海の中にはだれも知らないひみつの家があります。友だちと二人でアイデアを出し合っかけてきました。」



6年生 図工

わたしのお気に入りの場所

<p>あなたのお気に入りの場所、思い出の場所は見つかりましたか？「自分のお気に入りの場所」のスケッチを元に、絵をかきましょう。</p>	<p>じゅんびするもの</p> <ul style="list-style-type: none">・ 画用紙 (無ければふつうの紙)・ 家にある用具 (えん筆・色えん筆・カラーペン・クレヨン・絵の具セット・など)
<p>やりかた</p>	<p>気をつけること</p>
<ul style="list-style-type: none">・ スケッチを元に、自分が表したい感じに合わせて用具を選び、表現を工夫しながら絵をかきましょう。・ 図工の教科書 「ゆめを広げて」の10、11ページを見てみましょう。	<ul style="list-style-type: none">・ 今までに経験した表現方法や材料を思い出し、イメージに合うやり方を選びましょう。・ 初めから細かい部分にこだわらず、全体の様子を大まかにとらえましょう。



気に入った身近な場所のかき方をくふうする

見つけた!

わたしの お気に入りの 場所

演奏をがんばった音楽室やたくさんの本と出合った図書室、みんなでサッカーをした校庭、あるいは通学路にある木々や建物…。

あなたのお気に入りの場所、思い出の場所はどこですか。



ありがとう (絵の具/38×54cm) 「ドラムへの感謝の気持ち^{まど}を、窓から差しこむ光で表しました。」

●りなさんの表し方のくふう

あなたなら、どう表しますか



3年間続けてきたマーチングバンドの練習をしてきた音楽室とドラムをかきたいと思いました。



思い出を大切にしながら、スケッチしました。



スケッチをもとに画用紙にかいていきました。ドラムを強調するために、見た感じよりも少し大きくかきました。



お気に入りの校庭 (白ボール紙／絵の具、パステル／40×50cm)
「図工室のベランダから見ました。パステルを使って、全体をやわらかく青っぽい色でまとめました。」



通学路から見える海 (絵の具／38×27cm)
「通学路から、海が臨めます。いつも見ているわたしのお気に入りの場所です。木や家、道をななめにかいて画面をくふうしました。」



中心になるドラムから色をつけていきました。金色にかがやくドラムをどんなふうにかこうかな。



ドラムのまわりにあるいろいろなものに色をつけていきました。ドラムを目立たせるために、まわりの色は少し弱くしました。



ビルと公園の緑 (段ボール／絵の具／37×71cm) 「学校のとなりにある公園とその向こうに広がるビルの景色がおもしろいと思いました。」



わたしの大きな本がある図書室 (絵の具／38×54cm) 「一番落ち着く場所が図書室です。大きな本を広い机に置いてかきました。」



ぼくの思い出の放送室 (絵の具／38×54cm)
「放送委員会でがんばりました。」

外国の友だちの絵



夕焼け (アラブ首長国連邦／12さい／絵の具／29×42cm)

ふりかえって、はなしあおう

- 自分のお気に入りの場所を見つけ、たのしくかきましたか。
- お気に入りの場所からどんなことを思いつきましたか。
- 色づくりや筆使いで、どこをくふうしましたか。
- 自分や友だちの作品のよいところを見つけましたか。

「絵のぐと水の

ハーモニー」

絵のぐを水でといて、いろいろな線をかきましょう。ふでにふくませる水の量をかえると、こい色の線やうすい色の線がかけます。水の量や色をかえたり、細い線、太い線、ぐるぐるの線などを組み合わせたりして、かいてみましょう。

じゅんびするもの

- ・ 絵のぐセット
 - ・ 新聞紙
 - ・ 画用紙
- (なければふつうの紙)

やりかた

気をつけること

・ いろいろな線を組み合わせてかいているうちに、なにかに見えてきたら、作品に題名を付けましょう。

・ 図工の教科書 「できたらいいな」の8～9、50～51ページを見てみましょう。

・ 必ず新聞紙をしき、その上でかきましょう。



絵の具



画用紙



水さい用具

絵の具と水の ハーモニー

絵の具を水でといて、
いろいろな点や線で
かこう。

学習のめあて

- 筆の使い方や水のりょうをくふうしよう。**
- 絵の具遊びから、かきたいことを考えよう。
- 絵の具でかくことをたのしもう。



筆の動かし方をくふうしました。

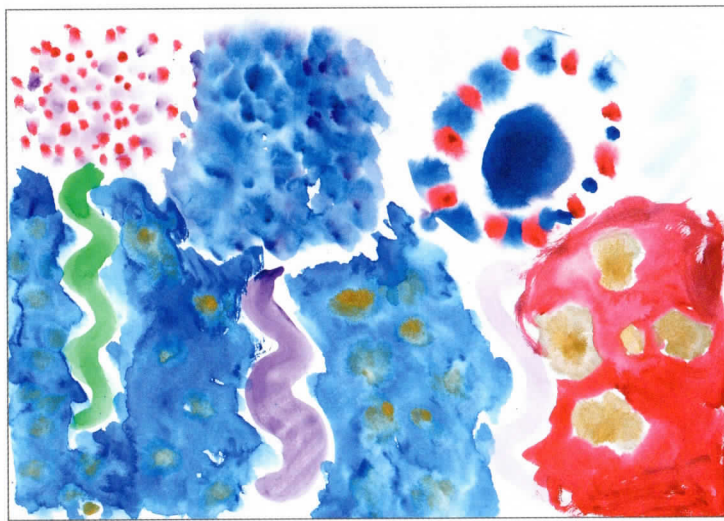
2まい目は画用紙をたてに
してかいています。



ふしぎな遊園地 (色画用紙/38×54cm)
「いろいろな線をかいたら、遊園地のようにになりました。」



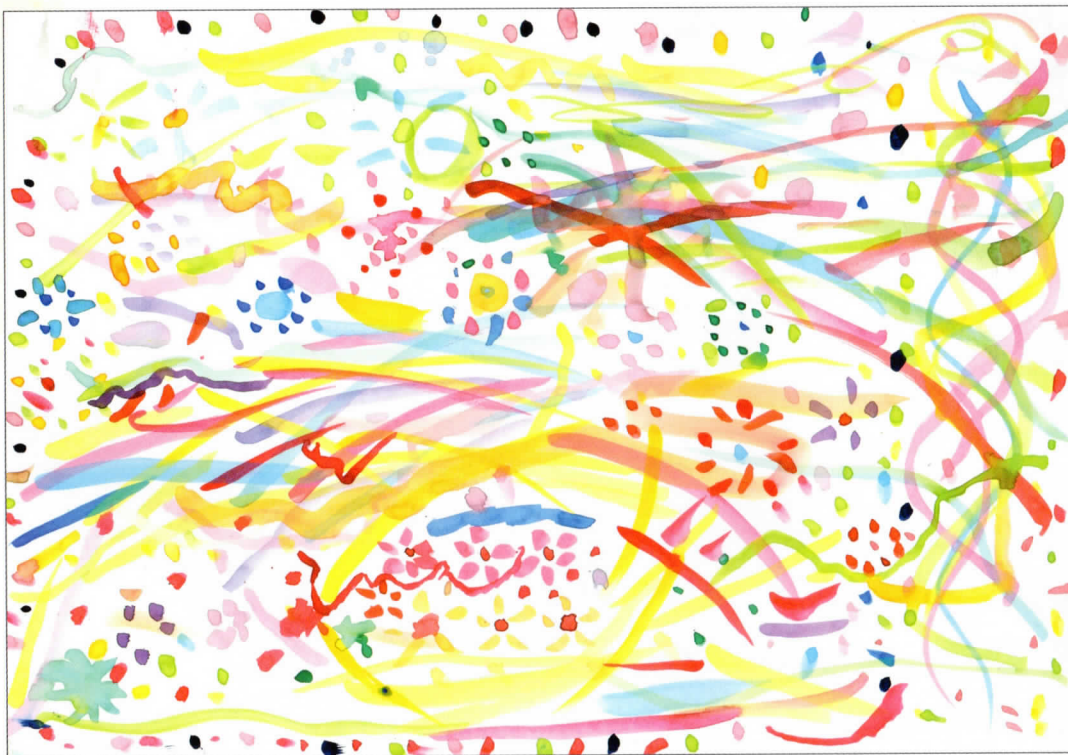
おもしろい島 (31×44cm)
「水のりょうをへらして、かすれた線もかきました。」



花火 (31×43cm) 「水のりょうを多くしてかきました。」



つぎ次はどこからかこうかな。



春のお花火 (38×54cm) 「てんてんでかいたら、お花火に見えてきた。」



水のりょうをくふうしよう。

● 絵の具と水はなかよし



QR



水のりょうはこのぐらいでいいかな。



絵の具と筆の使い方



筆せん(水入れ)の使い方

①→②→③のじゅん番で使う。

①筆を
あらう
ところ

③水を
ふくませる
ところ

②すすぐ
ところ

筆せんのふちで
水を切って、
筆先を整える。



まぜる色や、
まぜるりょうを
くふうして、
つくりたい色を
見つけよう。

パレットの使い方

大きいところは、
絵の具をといたり、
まぜたりする部屋

小さいところは、
絵の具を出す部屋。
いつも同じ部屋に
同じ色を出そう。

絵の具をまぜる部屋が
足りなくなったら、
ふき取って、
また使おう。



●水のりょうをかえて

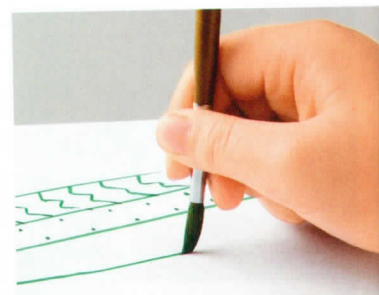
タオルの上で、筆につけた水のりょうをちょうせつする。



●筆の持ち方と使い方



太くかくときや、広い面をぬるときは、
じくの太い部分を持って、ねかせてかく。



細くかくときや、細かいところを
ぬるときは、筆先を使って、立ててかく。

あらわ
筆による表し方のちがい

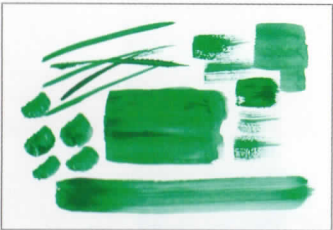
[細い筆で]



[丸筆で]



ひら
[平筆で]



つか
筆使いのくふう



線で表すときは、線の太さ、こさ、いきおいなどをくふうする。



点を打つように、筆を動かしてかく。

↓ かたづけ



絵の具チューブの先をふいてから、ふたをする。



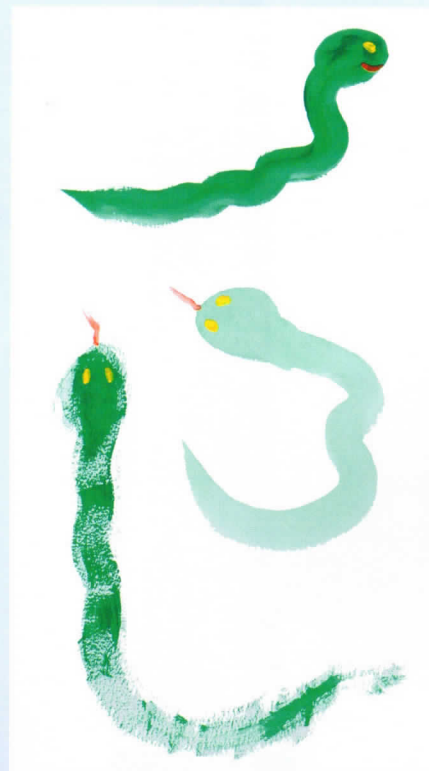
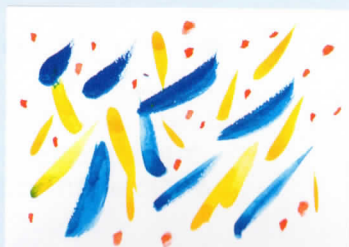
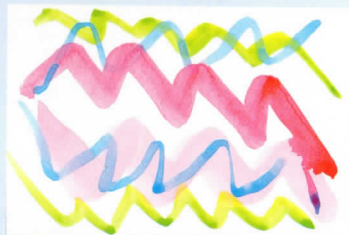
根元から、やさしく、水でよくあらう。



水分をふき取り、筆先を整える。

Let's try!
ためして
みよう

水のりょうをくふうして、いろいろな線や点をかいてみよう。



4年生 図工

見つけたよ、この色 すてきだね、その色

絵の具をまぜて自分だけの色を作りましょう。また、まぜる絵の具の色の組み合わせ、まぜる量を工夫して、「色のなかま」をふやしてみましよう。

じゅんびするもの

- ・絵のぐセット
- ・新聞紙
- ・小さめ画用紙
(なければふつうの紙)

やりかた

気をつけること

・いろいろな色ができてきたら、花や木、鳥や魚などをかいてみましょう。

・図工の教科書「思いをこめて」の11、42～43ページを見てみましょう。

・必ず新聞紙をしき、その上でかきましょう。

・できれば近い色の組み合わせになるようにしましょう。



「色の仲間」づくりをたのしんだり、友だちのつくった色を味わったりする

見つけたよ、この色 すてきたね、その色

絵の具をまぜて、自分だけの色をつくるのって、
たのしいね。
同じ赤でも少しずつ色がちがう。
そんな「色の仲間」をふやしていくと、もっとおもしろくなるよ。
さあ、自分だけの色をつかって、友だちのつくった色とくらべたり、ちがいを味わったりしてみよう。

●いろいろな青色をつかって、青い花をかいてみよう

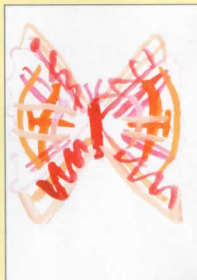


同じ青でも、絵の具のまぜ方で
一人一人ちがうね。

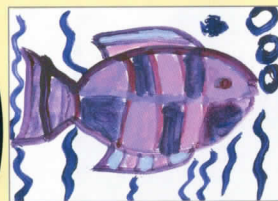
友だちのかいた青い花を見て、青色の仲間のちがいを味わったり、
どんな色づくりをくふうしたのか話し合ったりしてみよう。

●次に、ちがう色でもやってみよう

●「色の仲間」を
たくさんつくろう



赤の仲間のチョウ



むらさきの仲間の魚



緑の仲間の鳥

ふりかえて、はなしあおう

- 自分だけの色をつくることをたのしみましたか。
- 色づくりを試しながら、どんなことを思いつきましたか。
- 色づくりをくふうしましたか。
- 自分や友だちのつくった色を見つたり、味わったりしましたか。



色のつくり方は「パレットコーナー」(42・43ページ)を見てみよう。

表し方をくふうしよう

◎絵の具にせんざいをまぜて



せんざいをまぜて、カニのあわを表した。

かた ◎型おしをして

ふたで型おしをして、あぶくを表した。



◎にじませて

絵の具をにじませて、にじ色の雲を表した。



◎ストローでふいて

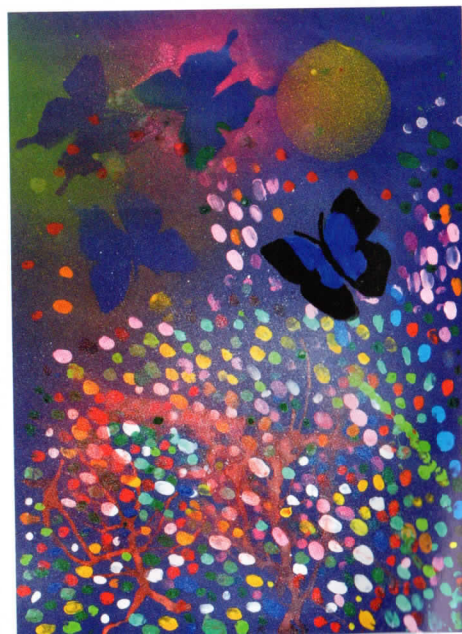


絵の具をふいて、サンゴを表した。

◎型紙とぼかしあみで



切りぬいた部分と切りぬいたまわりの両方を使って、絵の具のちらし方をくふうしました。



ゆめにまよいこんだチョウ (色画用紙/54×39cm)
「ストローでふいたり、型紙とぼかしあみを使ったりして、ゆめの世界を表しました。」

◎絵の具をまぜると



赤色に黄色をまぜると…。



赤色に青色をまぜると…。



赤色に緑色をまぜると…。

◎絵の具と組み合わせて



クレヨン・パスでかいた上から
絵の具をぬるとはじく。



絵の具がかわいてから、クレヨン・
パスでかく。



細かいところは絵の具が
かわいてからカラーペンで
かく。

ぞうけいコレクション

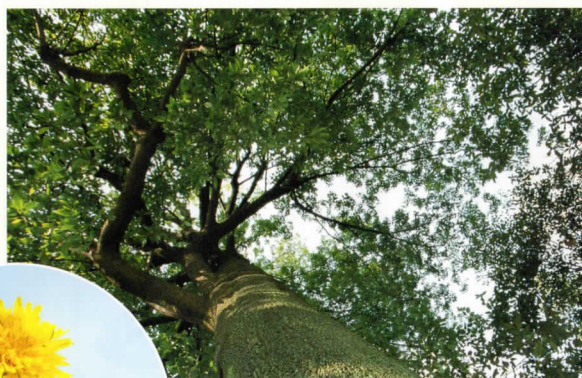
身近な自然しぜん

身近な自然をよく見てみましょう。いつも見ている校庭の
木も、季節や見る角度によって感じが変わります。同じ葉で
も一つずつ形や色がちがいます。



あじまの味真野あじまののサクラあじまの（福井県越前市）

「校庭のさくらの木と6年間いっしょです。」



「ひるがおのつるを
まきつけました。」

5年生 図工

みんなで作るのしく

「ハイ、ポーズ」

ねん土をねじったりひねったりして、動きのある人体を表しましょう。自分のイメージを持って、表したいポーズを考えましょう。

じゅんびするもの

- ・油ねん土
 - ・ねん土板
- (なければ代わりになるもの)

やりかた

- ・大まかにどう体から頭、うで、足をひねり出しましょう。足は実際よりも太めに作り、立たせることを意識しましょう。
- ・図工の教科書 「心をひらいて」の10、11ページを見てみましょう。

気をつけること

- ・初めから細かい部分にこだわらず、全体の体の動きをとらえましょう。
- ・作りながら、体、うでや足の向きをたしかめましょう。



りったい



ねん土



ねん土板



ねん土べら



タオル

みんなでたのしく、 「ハイ、ポーズ」

ねん土だからダイナミックな動きを自由につくることができる。
今にも動き出しそうな人物をつくろう。



学習のめあて



ねじったりひねったりして、
動きのあるポーズをくふうしよう。



動きをとらえ、
表したいポーズを考えよう。



ねん土の手ざわりを味わい、
たのしく表そう。

ねじって
動きを出す



かたまりから
ひねり出す



動きをとらえる
ために、
実際にポーズを
とってみよう。



シュートするわたし (高さ18cm)



逆立ち (高さ21cm)



スピンを決めて！(高さ20cm)



つくり変える前に
写真にとって
残すのもいいね。



「ピッチャーをつかった後に写真を取り、
バターにつくり変えました。」
(高さ22cm)

ねん土は何度でも
つくり変えることが
できるよ。



体そうの特訓だ。がんばれ！
(高さ12~21cm)
「みんなの作品を集めました。」



焼き物にして

うわぐすりをかける

うわぐすりは、ガラス質のもので、表面を保護したり、美しい色やつやを出したりするものです。素焼きにした作品にうわぐすりをかけて、約1,180~1,250℃の温度で、もう一度焼き(本焼き)ます。



水でといで筆でぬったり、直接ひたしたりして、うわぐすりをかける。

ハート型の皿
(高さ2cm/約1,200℃)



えものをねらうワニ
(高さ15cm/約1,200℃)



6年生 図工

わたしのお気に入りの場所

<p>「自分のお気に入りの場所」をとった写真を見て、観察したりスケッチしたりしましょう。また、なぜお気に入りのなのか、気持ちを整理しましょう。</p>	<p>じゅんびするもの</p> <ul style="list-style-type: none">・画用紙 (無ければふつうの紙)・えん筆・消しゴム・カメラ (スマホも可)
<p>やりかた</p>	<p>気をつけること</p>
<ul style="list-style-type: none">・自分のお気に入りの場所を見つけ、様々な視点でさつえいしておき、一番気に入った風景を選びましょう。・「〇〇な場所」「□□する場所」と言葉で説明できるようにしましょう。・図工の教科書 「ゆめを広げて」の10、11ページを見てみましょう。	<ul style="list-style-type: none">・外でさつえいするときは、安全に気を付けましょう。・初めから細かい部分にこだわらず、全体の様子を大まかにとらえよう。



気に入った身近な場所のかき方をくふうする

見つけた!

わたしの お気に入りの 場所

演奏をがんばった音楽室やたくさんの本と出合った図書室、みんなでサッカーをした校庭、あるいは通学路にある木々や建物…。

あなたのお気に入りの場所、思い出の場所はどこですか。



ありがとう (絵の具/38×54cm) 「ドラムへの感謝の気持ち^{まど}を、窓から差しこむ光で表しました。」

●りなさんの表し方のくふう

あなたなら、どう表しますか



3年間続けてきたマーチングバンドの練習をしてきた音楽室とドラムをかきたいと思いました。



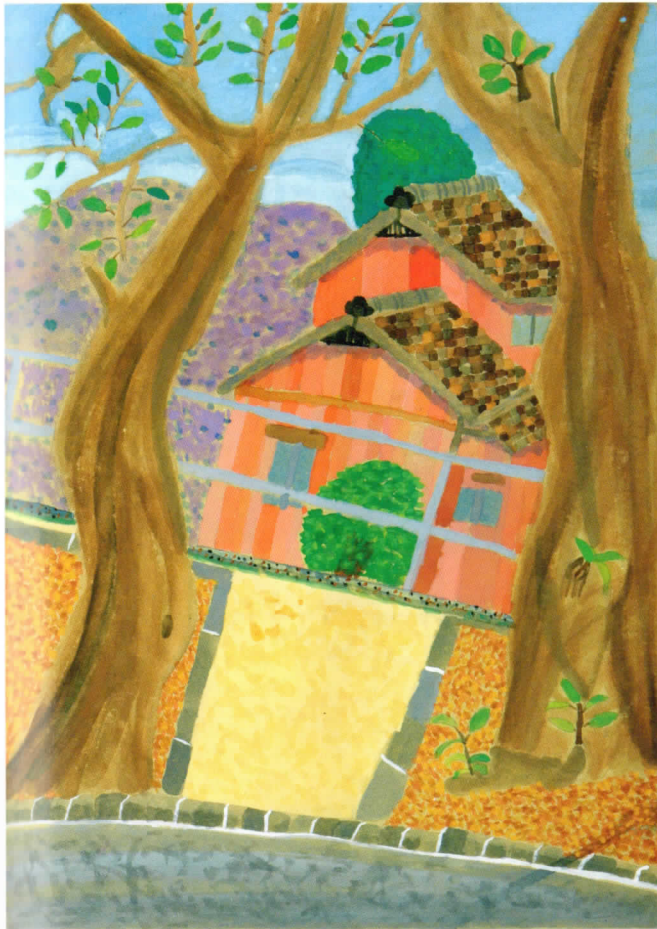
思い出を大切にしながら、スケッチしました。



スケッチをもとに画用紙にかいていきました。ドラムを強調するために、見た感じよりも少し大きくかきました。



お気に入りの校庭 (白ボール紙／絵の具、パステル／40×50cm)
「図工室のベランダから見ました。パステルを使って、全体をやわらかく青っぽい色でまとめました。」



通学路から見える海 (絵の具／38×27cm)
「通学路から、海が臨めます。いつも見ているわたしのお気に入りの場所です。木や家、道をななめにかいて画面をくふうしました。」



中心になるドラムから色をつけていきました。金色にかがやくドラムをどんなふうにかこうかな。



ドラムのまわりにあるいろいろなものに色をつけていきました。ドラムを目立たせるために、まわりの色は少し弱くしました。



ビルと公園の緑 (段ボール／絵の具／37×71cm) 「学校のとなりにある公園とその向こうに広がるビルの景色がおもしろいと思いました。」



わたしの大きな本がある図書室 (絵の具／38×54cm) 「一番落ち着く場所が図書室です。大きな本を広い机に置いてかきました。」



ぼくの思い出の放送室 (絵の具／38×54cm)
「放送委員会でがんばりました。」

外国の友だちの絵



夕焼け (アラブ首長国連邦／12さい／絵の具／29×42cm)

ふりかえって、はなしあおう

- 自分のお気に入りの場所を見つけ、たのしくかきましたか。
- お気に入りの場所からどんなことを思いつきましたか。
- 色づくりや筆使いで、どこをくふうしましたか。
- 自分や友だちの作品のよいところを見つけましたか。

おうちでチャレンジ！ 図工の時間（日本文教出版）

https://www.nichibun-g.co.jp/learning_support/zuko/

家にある材料を使って、いろいろなものを作ってみよう！

たのでん | たのしく学ぶ電波塔

<https://tanoden.fun/>

モノづくりを通じて学ぶことが楽しくなる情報が満載！

毎日開校 おうち授業

<https://ouchi.yahoo.co.jp/study/>

図工以外にもいろんな授業が受けられます。おすすめは木梨憲武先生による『ノリノリさんと妖精を作ろう！』

アムステルダム国立美術館

<https://artsandculture.google.com/streetview/rijksmuseum/iwH5aYGoPwSf7g>

オランダの美術館の中を回ってみよう！

ソロモン・R・グッゲンハイム美術館

<https://artsandculture.google.com/streetview/solomon-r-guggenheim-museum-interior-streetview/jAHfbv3JGM2KaQ>

アメリカの美術館の中を回ってみよう！